

学校教育目標【めざす生徒像】

- 自分で考え責任をもって行う生徒
- 心も体も強じんな生徒
- 感謝の心もち、思いやりの行いのできる生徒

わたしたちの生活目標(校訓)

自己にきびしく ^{ひと}他人にやさしく

日本国憲法
教育基本法
学校教育法
教育関係諸法
学習指導要領
市学校教育
指導計画

・地域・学校の伝統
・生徒の実態
・保護者、地域の願い
・教師の願い
・教育的課題

【めざす学校像】

『通いたい、通わせたい学校』

学校経営方針

- 1 「自己にきびしく 他人にやさしく」を学校教育目標具現のための指標とし、豊かな人間性の育成を図る。
- 2 全教職員が協働の意識をもって、同じ収束点を目指す。
- 3 「子ども事実を直視する(個への着眼)」という教師の姿勢を教育活動の源とする。
- 4 「人は人によって 人となる」のもと学年・学級経営の充実を図る。
- 5 目標やねらいを共有し、速やかな報告・連絡・相談に努め、調和と統一のとれた学校運営を目指す。
- 6 地域に開かれた学校づくりを推進する。
- 7 教育における「不易と流行」を見極め、創意工夫を生かした特色ある教育活動を実践する。

【今年度の学校課題】※4年目

自ら学び 主体的に判断し 行動できる生徒の育成

【努力目標】※努力の方向と具体策は別表に示す。

- ① 創意ある学校運営の推進
- ② 教職員研修の充実
- ③ 学習指導の充実
- ④ 特別活動の充実
- ⑤ 道徳教育・情操教育の充実
- ⑥ 生徒指導の充実
- ⑦ 体育指導の充実と保健・安全指導の徹底
- ⑧ 特別支援教育の充実
- ⑨ 環境教育の充実
- ⑩ 人権教育の充実

※今年度の重点項目は別表の網がけした項目

教職員研修の充実

学年主任を中心とした学年・学級経営の充実

各教科・分掌等の主任を中心とした経営

家庭・地域との連携

【めざす教師像】

一人ひとりの心の中を理解し、支え励ます教師
～ 啐 啄 同 時 ～

- わかる授業ができる教職員としての専門性
- どんなことでも相談できる生徒と教職員との人間関係づくり
- 保護者や地域の人々と信頼関係の築ける社会性